

令和7年度 春季高等学校総合体育大会陸上競技の部要項
兼第78回全国高校総体陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会滋賀県予選会
兼第80回国民スポーツ大会少年の部選手選考会

- 1 主催 滋賀県高等学校体育連盟・滋賀陸上競技協会・滋賀県教育委員会
2 主管 滋賀県高等学校体育連盟陸上競技専門部・滋賀陸上競技協会
3 期日 令和7年 5月29日(木)・5月30日(金)・5月31日(土)
4 場所 平和堂HATOスタジアム
5 種目 男子の部(21種目)
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 110mH, 400mH, 3000mSC, 5000mW, 4x100m, 4x400m
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投, 八種競技
女子の部(20種目)
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m, 100mH, 400mH, 5000mW, 4x100m, 4x400m
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投, 七種競技
WRk対象種目: 競歩、リレー以外のトラック種目

6 参加資格 [抜粋]

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟加盟の学校の生徒であること。
- (3) 都道府県陸上競技協会を経て日本陸上競技連盟の登録競技者であること。
- (4) 平成18年4月2日以降生まれの生徒であること。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は出場出来ない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (6) 全日制・定時制・通信制の混成は認めない。
- (7) 参加資格の特例
 - ア 上記に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けていない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。「大会参加資格の別途に定める規定」
 - 1、学校教育法第72条・115条・124条及び134条の学校に在籍し都道府県高等学校体育連盟の大会参加の認められた生徒であること。
 - 2、以下の条件を具備すること。
大会参加資格を認める条件
 - ア 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解しそれを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の大会の出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失わず、運営が適切であること。
- (8) 参加者はあらかじめ健康診断を受けること。

7 参加制限

- (1) 1校1種目3名以内、1人3種目以内とする。但し、リレーは兼ねてもよい。リレーは6名以内とする。
- (2) 外国人留学生については、1校男女とも4名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目には、リレーも含む。)ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男女とも1校最大4種目とする。

8 競技規則

2025年日本陸連競技規則に基づいて実施する。

男女別学校対抗とする。男女別学校合計得点によって順位を決定する。各種目得点は、1位8点～8位1点とする。競技注意事項については、別途定める。

9 申込方法

令和7年5月8日(木)15:00までに、日本陸連エントリーシステムにてエントリーを行うこと。

また、申込一覧表を作成し、校長印の押印後、下記プログラム編成会議に持参すること。

参加資格記録有効期間は令和6年1月1日～エントリー締め切り日とする。

(役員の入力は5月8日(木)15:00までをお願いします。)

10 プログラム編成会議

- (1) 日 時 令和7年5月9日(金) 9時30分 出場する学校の顧問は会議に出席すること。
- (2) 場 所 平和堂 HATO スタジアム 会議室

11 表 彰

- (1) 男女別総合優勝校に、優勝杯を授与して表彰する。
- (2) 男女別総合得点1位～6位までの学校に賞状を授与する。表彰は3位までとする。
- (3) 男女別トラック・フィールド優勝校に、優勝盾と賞状を授与して表彰する。
- (4) 各種目1位～3位までの入賞者に賞状を授与して表彰する。成績発表のアナウンスがあったら直ちにエントランスホールに集合すること。その際、優勝者の部旗の掲揚を行うので、当該校で準備し掲揚のこと。
- (5) 男女最優秀選手各1名に盾を授与して表彰する。
- (6) 大会新記録樹立者を表彰する。
- (7) 男女別総合優勝校の監督に盾を授与して表彰する。

12 個人情報の取り扱いに関して

- (ア) 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会以外に使用することはありません。
- (イ) 参加申込書の提出により上記(ア)の取り扱いに承諾を得たものと見なし、氏名・学校名・学年・記録を当ホームページに掲載し本大会が認めた報道機関にも公表します。
- (ウ) 本大会が認めた報道機関が撮影した写真、映像が、新聞・雑誌・テレビ・大会報告書・ホームページ等で公開、放映されることがあります。

13 その他

- (1) 正式な競技日程及び、最初のラウンドのスタートリストや競技注意事項等は、申込締切後に資格審査を行い、令和7年5月9日(金)以降、滋賀県高体連陸上競技専門部のWebサイトに掲載する。
- (2) 各種目の6位までの入賞者(リレーは6位までの入賞チーム)は、全国高校総体近畿地区予選会の出場権が与えられる。また、競歩は5位まで、混成競技・女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投は4位までの入賞者とする。但し、走高跳・男子棒高跳は6位までの入賞者6名、女子棒高跳は4位までの入賞者4名とする。
- (3) 各学校は部旗を持参すること。その他必要事項はプログラムに記載するので熟読すること。
- (4) 運営協力金として各校参加人数×600円を納めること。(大会初日の朝に徴収)
- (5) 混成競技走高跳の最初の高さは 男子130cm (150cmまで5cm) 女子110cm (130cmまで5cm) とする。
- (6) 各学校2名以上の審判員(公認審判員以外の人も含めて)が出なければならない。(申し込み時に氏名を入力) 補助員数は下記の通りとする。
申込人数 5-9名・・・1名 10-19名・・・2名 20-29名・・・3名 30-39名・・・4名 40名以上・・・5名
- (7) Jアラート警報が発令された場合は、競技を中断する場合がある。